

備前焼 EC サイト作成委託業務仕様書

1 業務名

備前焼 EC サイト作成業務

2 業務の目的

備前焼の認知度向上及び販売拡大を図るため、デジタル技術を活用した情報発信及び販売促進機能を強化するとともに、多言語に対応した Web サイトを構築し、国内外の利用者に対して効果的な情報提供及び商品販売を行うことを目的とする。

3 契約期間

契約締結の日から令和 8 年 1 2 月 3 1 日まで

4 業務概要

受託者は、本仕様書に基づき、以下の業務を行う。

- Shopify 初期設定
- Shopify テーマ選定支援
- Shopify テーマ調整
- ページ制作
- PC・スマートフォンデザイン制作
- レスポンシブコーディング
- 独自セクション実装
- 商品登録支援
- コレクション登録
- EC-CUBE から Shopify への商品データ移行支援
- Shopify Markets 設定
- 多言語対応
- 配送・送料設定
- 決済設定
- 税金・関税に関する基本設定
- 各種 Shopify アプリ設定
- Shopify Flow による不正注文対策
- Google Analytics 等のマーケティング関連設定
- 公開前テスト
- 操作説明またはレクチャー資料の提供
- 公開対応

5 対象プラットフォーム

本サイトは Shopify を基盤として構築する。Shopify プランについては、Shopify Grow を想定する。ただし、Shopify のプラン内容、利用可能機能、料金、提供条件については、Shopify 側の仕様変更により変更される場合があるため、契約締結時および構築開始時点で利用可能な機能を確認のうえ、対応範囲を確定するものとする。越境 EC 対応については、Shopify Markets

を活用し、対象国、言語、通貨、配送条件等を設定する。既存サイトは EC-CUBE で構築されているため、EC-CUBE から Shopify への商品データ移行支援を前提として、商品情報およびカテゴリ情報を Shopify の商品登録・コレクション登録に反映する。

6 Shopify プランおよび仕様変更に関する注意事項

本業務では、Shopify Grow プランを想定して構築・設定を行う。ただし、Shopify の各プランに含まれる機能、利用条件、料金、Shopify Markets、Shopify Flow、決済、関税、税金、多言語、アプリ連携等の仕様については、Shopify 側のアップデート、料金改定、機能変更、提供条件の変更により、仕様書作成時点から契約締結時または構築開始時までに変更される場合がある。そのため、仕様書作成時点で対応可能と想定している項目であっても、契約締結時または構築開始時点における Shopify プランの仕様変更により、対応できない場合、代替対応が必要となる場合、または追加費用が発生する場合がある。上記のような変更が発生した場合は、発注者と受託者が協議のうえ、以下のいずれかの方法により対応方針を決定するものとする。

- Shopify 上で対応可能な代替方法を検討する
- 必要に応じて Shopify プランの変更を検討する
- 外部アプリまたは別機能による代替対応を検討する
- 追加費用のうえ対応する
- 対応対象外として整理する

なお、Shopify および外部アプリ提供元の仕様変更、機能廃止、料金改定、不具合、サービス提供条件の変更等に起因して発生する制約について、受託者はその内容を保証するものではない。

7 既存 EC-CUBE サイトからの商品データ移行支援

本業務では、既存 EC-CUBE サイトから Shopify への商品データ移行について、受託者が指定する商品登録フォーマットを用いた移行支援を行う。商品情報の移行にあたっては、受託者が Shopify 登録用の商品データフォーマットを提供し、発注者は当該フォーマットに必要な商品情報を入力するものとする。受託者は、発注者が入力した商品データをもとに、Shopify への登録支援、登録方法の案内、データ形式の確認、必要に応じた不備確認を行う。移行支援の対象は、原則として以下とする。

- 商品名
- 商品説明文
- 商品画像
- 価格
- SKU
- 在庫情報
- 商品バリエーション
- 商品カテゴリ
- Shopify コレクション登録に必要な情報
- 商品に紐づく基本的な SEO 情報
- HS コード

なお、EC-CUBE からの商品データ抽出、商品情報の新規作成、商品説明文のライティング、商品画像の大幅な加工、商品マスタの再設計、既存データの大幅な整形作業は本業務の対象外

とする。また、EC-CUBE のバージョン、カスタマイズ状況、CSV 出力形式、画像管理方式等により、移行作業の難易度が変動する可能性があるため、想定を超えるデータ整理・加工作業が必要となる場合は、発注者と受託者が別途協議のうえ、対応方針を決定する。

8 EC-CUBE から Shopify への移行実績要件

本業務は EC-CUBE から Shopify への移行を伴うため、受託者は EC-CUBE から Shopify への移行実績を有することが望ましい。特に、以下の知見を有することを重視する。

- EC-CUBE の商品データ構造の理解
- Shopify の商品登録形式の理解
- CSV 等を活用した商品一括登録の知見
- EC-CUBE のカテゴリ構造から Shopify コレクションへの移行設計
- 商品画像、SKU、バリエーション、在庫情報の移行対応
- 既存 EC サイトからのリニューアル時における SEO・URL 変更リスクへの理解
- 移行後の表示確認および購入導線確認の経験

9 商品登録・コレクション登録

商品登録およびコレクション登録は、受託者指定の商品登録フォーマットに発注者が入力したデータをもとに実施する。コレクション登録については、最大 300 件までを本業務の対象とする。300 件を超えるコレクション登録が必要となる場合、または発注者から提出された商品データの不備、形式不一致、情報不足等により大幅な確認・修正工数が発生する場合は、発注者と受託者が別途協議のうえ、対応方針を決定する。商品点数、SKU 数、バリエーション数、商品画像枚数については、見積書に記載の「EC-CUBE からのデータ移行支援」の範囲内で対応するものとする。ただし、想定を大幅に超える商品数、SKU 数、画像枚数、バリエーション数、またはデータ加工が必要となる場合は、別途協議の対象とする。商品登録およびコレクション登録に必要な元データ、画像データ、カテゴリ情報、商品情報等は、原則として発注者より支給されるものとする。なお、商品情報の新規作成、商品説明文のライティング、商品撮影、画像の大幅な加工、商品マスタの再設計は本業務の対象外とする。

10 データ移行対象外

本業務における EC-CUBE から Shopify への移行対象は、原則として商品情報およびコレクション登録に必要なカテゴリ情報とする。以下は本業務の対象外とする。

- 会員データ移行
- 顧客情報移行
- 注文履歴移行
- 定期購入情報移行
- ポイント情報移行
- クーポン情報移行
- レビュー情報移行
- メールマガジン配信履歴移行
- EC-CUBE 独自カスタマイズ機能の再現
- 既存 EC-CUBE の会員パスワード移行
- 外部基幹システムとの連携

- 既存 URL から新 URL へのリダイレクト設定
- 既存 URL の完全再現

1 1 ドメイン対応

既存サイトで利用しているドメインについては、Shopify サイトに紐付けを行う。ドメイン移管または DNS 設定に必要な情報、管理権限、認証情報等は、発注者より支給されるものとする。なお、ドメイン移管に伴うレジストラ側の手続き、移管制限、DNS 反映時間、メール設定への影響等については、発注者と協議のうえ対応する。既存 EC-CUBE サイトの各 URL から Shopify 上の新 URL への個別リダイレクト設定は、本業務には含まない。

1 2 対応対象国

本業務における対応対象国は、以下の 4 カ国とする。

- 日本
- アメリカ
- フランス
- 中国

本業務では、上記 4 カ国を対象として、国・地域別の販売設定、配送設定、言語設定、通貨設定を行う。上記以外の国・地域を追加する場合は、発注者と受託者が別途協議のうえ、対応方針を決定する。

1 3 対応言語・ロケール

本サイトでは、以下の言語・ロケールに対応する。

- 日本語
- 英語
- フランス語
- 中国語・簡体字
- 中国語・繁体字

中国語については、簡体字および繁体字を別ロケールとして管理する。多言語対応については、導入する多言語アプリの自動翻訳機能を活用するものとする。ただし、自動翻訳による翻訳精度、表現品質、専門用語、法務表現、商品説明の正確性、ネイティブ品質については保証対象外とする。翻訳内容の最終確認、修正、承認は発注者にて行うものとする。必要に応じて手動翻訳、ネイティブチェック、法務翻訳等を行う場合は、発注者と受託者が別途協議のうえ、対応方針を決定する。

1 4 中国向け対応に関する留意事項

中国向けの販売設定については、Shopify および Shopify Markets 上で設定可能な範囲において対応する。ただし、中国国内向けの決済、配送、通関、法規制、表示速度、中国国内ネットワーク環境、外部サービス接続、各種規制対応については保証対象外とする。各国法令、税務、関税、輸入規制、販売可否等については、発注者の責任において確認するものとする。

1 5 制作対象ページ

本業務における制作対象ページは、以下を基本とする。

- TOP ページ
- About ページ
- ギャラリーページ
- 商品一覧ページ
- 商品詳細ページ
- カートページ
- お問い合わせページ
- 各種法的ポリシーページ
- その他、発注者と受託者が合意したページ

TOP ページ、About ページ、ギャラリーページについては、ワイヤーフレーム作成、デザイン制作、コーディングを行う。

1 6 ギャラリーページ制作

本業務では、ギャラリーページを制作対象に含める。ギャラリーページについては、以下の参考サイトの構成・見せ方を参考とする。

(参考 URL : <https://hulsgallerytokyo.com/craftmanufactures/>)

ただし、参考サイトのデザイン、レイアウト、文章、画像、構成をそのまま複製するものではなく、発注者のブランド、商品特性、掲載情報、運用方針に合わせて制作する。

ギャラリーページでは、作り手、産地、商品カテゴリ、作品・商品群等を分かりやすく紹介できる構成を想定する。また、Shopify 上での更新性、多言語対応、Shopify Markets との連動性を担保するため、ギャラリーページは独自セクション実装の対象とする。

1 7 デザイン制作

本業務では、PC デザインおよびスマートフォンデザインの 2 パターンを提出する。提出した PC デザインおよびスマートフォンデザインをもとに、レスポンスコーディングを行う。デザインは、越境 EC サイトとして日本国内ユーザーおよび海外ユーザーの双方にとって分かりやすく、ブランドの世界観、購入導線、スマートフォンでの操作性、多言語表示時の文字量変化に配慮して制作する。

1 8 デザイン修正回数

デザイン修正については、トンマナおよびデザインテイストの確認段階と、デザイン確定後の修正段階を分けて管理する。トンマナ、デザインテイスト、全体の方向性を確認するための調整は、デザイン修正回数には含まない。発注者と受託者の間でトンマナおよびデザインテイストが確定した後のデザイン修正は、原則として 2 回までとする。修正依頼は可能な限りまとめて提出するものとし、3 回目以降の修正、大幅な構成変更、方向性変更、追加要望については、発注者と受託者が別途協議のうえ、対応方針を決定する。

1 9 コーディング着手後の修正

デザイン確定後、コーディング工程に入った後は、原則としてデザイン修正は行わないものとする。コーディング着手後に対応可能な修正は、以下のような軽微な内容に限る。

- 誤字脱字修正
- 軽微な文言修正

- 画像差し替え
- 表示崩れや不具合の修正
- リンク修正
- 設定漏れの修正

以下の内容はコーディング着手後の修正対象外とし、対応が必要な場合は発注者と受託者が別途協議のうえ、対応方針を決定する。

- デザインテイストの変更
- レイアウトの大幅変更
- 構成変更
- セクション追加
- 機能追加
- ページ追加
- 新規デザイン作成
- PC・スマートフォン両方に影響する大幅な UI 変更

2 0 独自セクション実装

本業務では、Shopify 上での更新性、多言語対応、Shopify Markets との連動性を担保するため、対象ページについて独自セクション実装を行う。

独自セクション化を行うことで、以下を実現する。

- Shopify 管理画面からの更新性確保
- コーディングしたページの多言語表示への対応
- Shopify Markets との連動性確保
- 運用時の文言・画像差し替えのしやすさ
- ページ更新時の保守性向上

独自セクション実装の対象は、対象ページに限定する。対象ページは以下とする。

- TOP ページ
- ギャラリーページ

About ページは独自セクション実装の対象外とする。上記以外のページに対して独自セクション実装が必要となる場合は、発注者と受託者が別途協議のうえ、対応方針を決定する。

2 1 Shopify Markets 設定

Shopify Markets を活用し、対象国ごとに以下の設定を行う。

- 対象国・地域の設定
- 言語・ロケール設定
- 通貨設定
- 国・地域に応じた表示確認
- 配送対象国の設定
- 税金・関税に関する基本設定
- マーケット別の表示確認
- 各国向けストア表示の確認

なお、Shopify Markets の仕様上対応できない個別要件がある場合は、代替案を提示し、発注者と協議のうえ対応方針を決定する。

2.2 税金・関税に関する設定

対象国での販売にあたり、Shopify 上で設定可能な範囲において、税金・関税に関する基本設定を行う。関税徴収については、商品情報に HS コードが登録されている商品を対象とする。HS コードが未登録の商品、または商品情報、配送先情報、Shopify および決済サービス側の仕様により関税徴収ができない場合は、関税徴収の対象外となる可能性がある。なお、各国の税制、関税、輸入規制、販売規制、消費者保護法、個人情報保護法、その他関連法令への適合性については、発注者の責任において確認するものとする。受託者は、Shopify 上で設定可能な範囲において設定支援を行うが、税務、関税、法令適合性の保証は行わない。

2.3 配送・送料設定

対象国への配送・送料設定を行う。対象国は以下のとおりとする。

- 日本
- アメリカ
- フランス
- 中国

設定内容は以下を想定する。

- 国別配送エリア設定
- 配送料金設定
- 送料無料条件の設定
- 配送方法の設定
- 配送不可地域の設定
- 注文確認画面での配送条件表示確認

海外配送における配送会社との契約、送料原価、関税、輸入規制、配送遅延、通関対応については、発注者または配送会社側の対応範囲とする。

2.4 決済設定

Shopify Payments を中心に、Shopify 上で利用可能な決済方法を設定する。想定する決済ブランドは以下を含む。

- VISA
- Mastercard
- American Express
- JCB
- その他、発注者と受託者が協議のうえ設定する決済方法

なお、決済サービスの審査、手数料、入金サイクル、通貨対応、利用可否については、各決済サービスの仕様に準ずる。

2.5 アプリ導入方針

本業務において導入する Shopify アプリについては、原則として仕様書内で特定のアプリ名を指定しない。受託者は、必要な機能を満たすアプリを選定し、費用、機能、制約、Shopify Markets 対応可否、多言語対応可否を確認したうえで、発注者の承認を得て導入するものとする。特に、越境 EC 対応においては、以下を満たすアプリを優先して選定する。

- Shopify Markets と併用可能であること
- 日本語、英語、フランス語、中国語簡体字、中国語繁体字での表示に支障がないこと
- アプリ内の表示文言が翻訳可能であること
- スマートフォン表示に対応していること
- Shopify テーマとの互換性があること
- 継続的にアップデートされていること
- 月額費用、従量課金、追加費用が明確であること

アプリ提供元の仕様により翻訳できない表示項目がある場合、または Shopify Markets との併用に制限がある場合は、事前に発注者へ影響範囲を報告し、対応方針を協議する。

2.6 追加アプリ機能

本業務では、以下の機能の Shopify アプリを実装対象とする。

- 多言語表示機能
- 予約販売機能
- お気に入り登録機能
- ギフト機能
- PDF 請求書、領収書、見積書の自動送信機能
- Instagram ウィジェット機能

各機能は、Shopify 標準機能または Shopify アプリを活用して実装する。PDF 請求書、領収書、見積書の自動送信機能については、Shopify 上の注文情報をもとに、対象書類を PDF 形式で生成し、注文者または発注者が指定する送信先へ自動送信できる構成を想定する。ただし、PDF 書類の自動生成・自動送信の可否、送信タイミング、送信対象、対応言語、書類レイアウト、記載項目、メール文面、多通貨表示、税金・関税表示等については、導入する Shopify アプリまたは Shopify 側の仕様に準ずる。アプリ提供元の仕様により、希望する帳票形式、送信条件、表示項目、多言語対応、自動送信条件等に制限がある場合は、事前に発注者へ影響範囲を報告し、対応方針を協議する。なお、各機能に関するアプリ名は本仕様書内では指定せず、受託者が要件に適したアプリを選定し、費用、機能、制約、Shopify Markets 対応可否、多言語対応可否を確認したうえで、発注者の承認を得て導入するものとする。アプリ提供元の仕様、料金変更、不具合、サービス終了、Shopify 側の仕様変更等に起因する影響については、発注者と受託者が協議のうえ対応方針を決定する。

2.7 Shopify Flow による不正注文対策

海外販売においては不正注文が発生するリスクがあるため、本業務では Shopify Flow を活用し、不正注文ステータスに応じた購入制限または注文管理フローを設定する。本対応は、Shopify Payments を利用する注文を対象とする。想定する対応内容は以下のとおりとする。

- Shopify の不正解析ステータスに応じた条件分岐設定
- 高リスク注文に対する自動キャンセル
- 高リスク注文に対する自動返金
- 中リスク注文に対する決済保留または決済を走らせない確認フロー
- 中リスク注文に対する管理者確認通知
- 低リスク注文の通常決済処理

高リスク注文は自動キャンセルおよび自動返金の対象とする。中リスク注文は、自動で決済

を完了させず、管理者確認フローに回すものとする。低リスク注文は、通常どおり決済を進行するものとする。ただし、Shopify Flow、Shopify Payments および Shopify の不正解析機能により、不正注文を完全に防止することを保証するものではない。不正注文の最終判断、発送可否判断、注文キャンセル、返金対応、チャージバック対応等は、発注者の運用判断に基づき対応するものとする。また、契約する Shopify プランにより Shopify Flow の利用可否または利用条件が異なる場合があるため、契約予定プランにおける利用可否を事前に確認するものとする。

2.8 マーケティング関連設定

本業務では、以下のマーケティング関連設定を行う。

- Google Analytics の設置
- Google Search Console 連携
- Microsoft Clarity の設置
- Instagram ウィジェット機能の設定

Instagram ショッピング機能および Facebook 連携については、発注者側でのアカウント準備、審査、設定が必要となる場合があるため、受託者は必要に応じてレクチャー資料の提供または設定方法の案内を行う。

2.9 原稿・素材の取り扱い

サイト掲載に必要な文章、商品情報、ロゴ、写真、画像、各種素材は、原則として発注者より支給されるものとする。キャッチコピー、ライティング、商品説明文の作成、バナー制作、イラスト制作、ロゴ制作、写真撮影、動画撮影、画像加工については、本業務には含まないものとし、必要な場合は別途協議および追加見積とする。多言語翻訳については、導入する多言語アプリの自動翻訳機能を活用する。

3.0 スケジュール

本業務は、2026 年 8 月開始、2026 年 10 月ローンチを目標として進行する。2026 年 10 月のローンチを目標とし、発注者からの素材、原稿、商品データ、確認回答等が所定期日までに提出されることを前提に、遅くとも 2026 年 12 月までの公開を目指すものとする。想定スケジュールは以下のとおりとする。

- 2026 年 8 月：要件整理、既存 EC-CUBE 確認、サイト設計、テーマ選定、データ移行設計
- 2026 年 8 月～9 月：Shopify 構築、デザイン制作、商品データ整理、コレクション設計、多言語設計
- 2026 年 9 月～10 月：独自セクション実装、Shopify Markets 設定、各種アプリ設定
- 2026 年 10 月：テスト、表示確認、購入導線確認、修正対応、ローンチ
- 2026 年 11 月～12 月：必要に応じた調整、追加確認、最終公開対応

発注者都合による確認遅延、素材提出遅延、商品データ不備等が発生した場合、ローンチ時期が変更となる可能性がある。

3.1 テスト・確認

公開前に以下の確認を行う。

- PC 表示確認
- スマートフォン表示確認

- 主要ブラウザ表示確認
- TOP ページ表示確認
- About ページ表示確認
- ギャラリーページ表示確認
- 商品一覧ページ表示確認
- 商品詳細ページ表示確認
- カート動作確認
- 決済導線確認
- 配送設定確認
- Shopify Markets 設定確認
- 多言語表示確認
- 各国マーケット表示確認
- 通貨表示確認
- コレクション表示確認
- 商品データ表示確認
- 問い合わせフォーム動作確認
- 自動返信メール確認
- Shopify Flow による不正注文管理フロー確認
- アプリ表示確認
- リンク切れ確認

発注者は、公開前に受入確認を行い、不具合または修正希望箇所がある場合は、受託者へ内容を共有するものとする。

3.2 対応ブラウザ

対応ブラウザは、以下の主要ブラウザの最新版とする。

- Google Chrome
- Safari
- Microsoft Edge
- Firefox

ただし、Shopify アプリの対応ブラウザ、対応バージョン、動作仕様については、各アプリ提供元の仕様に準ずる。

3.3 瑕疵対応

納品後 6 ヶ月間を瑕疵対応期間とする。瑕疵対応期間内に、受託者の制作範囲に起因する不具合が確認された場合、受託者は無償で修正対応を行う。ただし、以下に該当する場合は、瑕疵対応の対象外とし、必要に応じて別途見積とする。

- 発注者側で編集・修正を行ったことにより発生した不具合
- Shopify 本体の仕様変更により発生した不具合
- Shopify アプリの仕様変更、不具合、サービス終了等により発生した不具合
- 外部サービス、決済サービス、配送サービスに起因する不具合
- 対応ブラウザ以外の環境で発生した表示不具合
- OS、ブラウザ、外部ツール等、受託者が制作していない要素に起因する不具合

3 4 成果物

本業務における成果物は以下のとおりとする。

- Shopify 構築済みストア
- TOP ページ
- About ページ
- ギャラリーページ
- 商品一覧ページ
- 商品詳細ページ
- カートページ
- お問い合わせページ
- 各種法的ポリシーページ
- Shopify Markets 設定
- 多言語設定
- 配送設定
- 決済設定
- 税金・関税に関する基本設定
- 導入アプリ設定
- PDF 請求書、領収書、見積書の自動送信設定
- Shopify Flow 設定
- Google Analytics 設定
- Google Search Console 連携
- Microsoft Clarity 設定
- 商品登録フォーマット
- 操作説明またはレクチャー資料
- その他、発注者と受託者が合意した成果物

3 5 対象外事項

以下は本業務の対象外とする。

- 対象 4 カ国以外への越境 EC 対応
- 新規言語の追加
- 手動翻訳
- ネイティブチェック
- 法務翻訳
- 各国法規制調査
- 関税・税務に関する専門的助言
- 中国国内向けの決済・配送・表示速度・法規制対応の保証
- 海外配送会社との契約代行
- 物流倉庫との契約代行
- EC-CUBE からの商品データ抽出
- 商品登録フォーマットへの商品情報入力代行
- 商品情報の新規作成

- 商品説明文のライティング
- 商品マスタの再設計
- 会員データ移行
- 顧客情報移行
- 注文履歴移行
- 定期購入情報移行
- ポイント情報移行
- クーポン情報移行
- レビュー情報移行
- メールマガジン配信履歴移行
- 既存 URL から新 URL へのリダイレクト設定
- 画像加工
- バナー制作
- イラスト制作
- ロゴ制作
- 写真撮影
- 動画撮影
- 広告運用
- SNS 運用
- SEO 順位保証
- 売上保証
- 不正注文の完全防止保証
- Shopify またはアプリ提供元の仕様変更に伴う大規模改修
- アプリ提供元起因の不具合修正

3.6 その他

本仕様書に定めのない事項、または業務遂行上疑義が生じた事項については、発注者と受託者が協議のうえ決定する。また、Shopify、Shopify Markets、各種アプリ、決済サービス、配送サービス等の仕様変更により、本仕様書の内容に変更が必要となる場合は、発注者と受託者が協議のうえ対応方針を決定する。